

[illegible]

至 令和 3 年 2 月 1 6 日

別 海 町 議 会

別海町議会会議録

第1号（令和3年2月16日）

○議事日程

日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2	会期決定の件
日程第 3	町長挨拶及び提出案件の概要説明
日程第 4 議案第2号	令和2年度別海町一般会計補正予算（第8号）
日程第 5 議案第3号	別海町特定環境保全公共下水道別海終末処理場他の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について

○会議に付した事件

日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2	会期決定の件
日程第 3	町長挨拶及び提出案件の概要説明
日程第 4 議案第2号	令和2年度別海町一般会計補正予算（第8号）
日程第 5 議案第3号	別海町特定環境保全公共下水道別海終末処理場他の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について

○出席議員（14名）

1 番 宮 越 正 人	2 番 横 田 保 江
3 番 田 村 秀 男	4 番 小 椋 哲 也
5 番 外 山 浩 司	6 番 大 内 省 吾
7 番 木 嶋 悦 寛	8 番 松 壽 孝 雄
9 番 今 西 和 雄	10 番 小 林 敏 之
11 番 瀧 川 榮 子	13 番 中 村 忠 士
14 番 佐 藤 初 雄	議 長 16 番 西 原 浩

○欠席議員（2名）

12 番 松 原 政 勝	副議長 15 番 戸 田 憲 悦
--------------	------------------

○出席説明員

町 長 曾 根 興 三	副 町 長 佐 藤 次 春
教 育 長 登 藤 和 哉	総 務 部 長 浦 山 吉 人
福 祉 部 長 今 野 健 一	産 業 振 興 部 長 門 脇 芳 則
建 設 水 道 部 長 山 岸 英 一	教 育 部 長 山 田 一 志
病 院 事 務 長 大 槻 祐 二	会 計 管 理 者 阿 部 美 幸

農業委員会事務局長 中 村 公 一
 監査委員事務局長 小 林 由 治
 福祉部次長 青 柳 茂
 教育部次長 石 川 誠
 総合政策課長 三 戸 俊 人
 税 務 課 長 伊 藤 輝 幸
 尾岱沼支所長他 福 原 義 人
 介護支援課長 千 葉 宏
 老人保健施設事務長 竹 中 利 哉
 建築住宅課長 川 畑 智 明
 生涯学習課長他 石 川 誠

選挙管理委員会書記長 佐々木 栄 典
 総 務 部 次 長 佐々木 栄 典
 産業振興部次長 小 湊 昌 博
 総 務 課 長 佐々木 栄 典
 財 政 課 長 寺 尾 真太郎
 防災交通課長 麻郷地 聡
 福祉課長 干 場 みゆき
 町 民 課 長 青 柳 茂
 水産みどり課長 小 湊 昌 博
 学校教育課長 入 倉 伸 顕

○議会事務局出席職員

事 務 局 長 小 島 実

主 幹 松 本 博 史

○会議録署名議員

7 番 木 嶋 悦 寛
 9 番 今 西 和 雄

8 番 松 壽 孝 雄

◎開会宣言

○議長（西原 浩君） おはようございます。

会議に入ります前に申し上げます。

今会期中は、広報及び報道関係者の写真撮影及びパソコンの使用を許可しておりますので、申し上げておきます。

なお、新型コロナウイルス感染症対策のため、議場内ではマスクの着用をお願いいたします。

ただいまから令和3年第2回別海町議会臨時会を開会いたします。

ただいま出席している議員は14名であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

なお、欠席議員は12番松原議員、15番戸田議員であります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（西原 浩君） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により議長において指名いたします。

7番木嶋議員。

○7番（木嶋悦寛君） はい。

○議長（西原 浩君） 8番松壽議員。

○8番（松壽孝雄君） はい。

○議長（西原 浩君） 9番今西議員。

○9番（今西和雄君） はい。

○議長（西原 浩君） 以上3名を指名いたします。

◎日程第2 会期決定の件

○議長（西原 浩君） 日程第2 会期決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、会期は、本日1日と決定いたしました。

◎日程第3 町長挨拶及び提出案件の概要説明

○議長（西原 浩君） 日程第3 町長から挨拶及び提出議案の概要について説明があります。

○町長（曾根興三君） はい

○議長（西原 浩君） 町長。

○町長（曾根興三君） 皆様こんにちは。

本日、令和3年第2回の町議会臨時会を招集させていただきました。

議員各位におかれましては、お忙しい時節でございますけれども、御出席を賜りまして、まことにありがとうございます。

発達した低気圧の影響で、昨日夕方から暴風高潮警報が相次いで発令されまして、特に海岸地域についてはどんな被害が出るか、大変配していたところでございますけれども、警報は解除されました現在においても、大きな被害の報告はなく、一安心しているところでございます。

私自身も本当は本日1便で返ってくる予定だったんですけれども、とてもこれは飛行機は飛ばないということは昨日わかりましたので、会議の途中ではありましたが、昨日最終便に間に合うように、何とか千歳に駆けつけまして、ようやく最終便で帰ってまいりました。

おかげさまで、臨時会が滞りなく開催できましたことに感謝を申し上げます。

それでは、本臨時会に提出しております議案の概要について御説明を申し上げます。

提出いたしました案件は2件でございます、一般会計予算のほか、建設工事にかかります委託基本協定の一部変更が1件でございます。

初めに、議案第2号 令和2年度別海町一般会計補正予算案について申し上げます。

今回の補正は、新型コロナウイルス感染症対策にかかわる追加経済対策事業、これに加えて、国の指導により行われますワクチンの接種業務、この実施に当たりまして接種体制構築に必要なシステムの改修や、優先接種者となります65歳以上の町民への個別通知案内にかかわる費用等を計上するものでして、財源については、いずれも国費であります新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、及び新型コロナワクチン接種体制確保事業補助金、これをそれぞれ予定しているものでございます。

なお、国の令和2年度第3次補正で追加計上されました予算も含みます、地方創生臨時交付金関連予算の執行につきましては、今回の補正予算で計上した事業に加えて、繰越しを予定しております事業は、事業の採択を待って本年度中に補正予算を提出することといたしまして、令和3年度において新たに実施を予定する事業につきましては、これは新年度のしかるべき時期に補正予算を計上しまして、事業化することを予定しているところでございます。

臨時交付金にかかわります予定事業等の詳細につきましては、別途機会を設けまして、委員各位に御説明をさせていただくこととしておりますので、御理解をよろしくお願い申し上げます。

続いて、議案第3号 別海町特定環境保全公共下水道別海終末処理場他の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結について、これは建設工事に伴います委託に関する、変更協定を締結するに当たりまして、議会の議決を求めるものでございます。

以上、御審議の上、御決定を賜りますようお願い申し上げます、開会に当たりまして、簡単でございますけれども、挨拶並びに提出議案の概要説明とさせていただきます。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

◎委員会付託省略の議決

○議長（西原 浩君）　ここでお諮りします。

本臨時会に提出されております日程第4 議案第2号及び日程第5 議案第3号は、会議規則第39条第3項の規定に基づき、委員会の付託は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(西原 浩君) 異議なしと認めます。

したがって、議案第2号及び議案第3号は、委員会の付託は省略することに決定いたしました。

◎日程第4 議案第2号

○議長(西原 浩君) 日程第4 議案第2号 令和2年度別海町一般会計補正予算(第8号)を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○財政課長(寺尾真太郎君) はい、議長。

○議長(西原 浩君) 財政課長。

○財政課長(寺尾真太郎君) はい。

議案第2号の内容説明をいたします。

別冊の令和2年度一般会計補正予算書の1ページをお開きください。

令和2年度別海町一般会計補正予算第8号、令和2年度別海町一般会計補正予算第8号は、次に定めるところによる。

第1条、歳入歳出予算の補正。

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ3,800万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ231億7,720万円とする。

第2項、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は第1表、歳入歳出予算補正による。

2ページをお開きください。

第1表、歳入歳出予算補正で補正額の欄で申し上げます。

歳入は15款、国庫支出金、2項で3,800万円の増、歳入合計で3,800万円の追加です。

歳出は2款、総務費、1項で3,459万7,000円の増。

4款、衛生費、1項で340万3,000円の増。

歳出合計で3,800万円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額をそれぞれ231億7,720万円とするものです。

次に、歳入歳出補正予算、事項別明細書ですが、1の総括は省略し、2の歳入から説明いたします。

5ページをお開きください。

5ページ、2の歳入です。

目の欄の補正額で説明いたします。

15款、国庫支出金、2項1目、総務費国庫補助金3,459万7,000円の増は、地方創生臨時交付金の増です。

この後歳出で詳しく説明いたしますが、新型コロナウイルス感染症対策事業の財源として、地方創生臨時交付金の充当を見込むものです。

3目、衛生費国庫補助金340万3,000円の増は、国の事業として実施予定の新型コロナウイルスワクチン接種について、必要な事務経費に対する財源として新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金の充当を見込むものです。

7ページをお開きください。

次に3の歳出です。

こちらとも目の欄の補正額で説明いたします。

2款、総務費、1項17目新型コロナウイルス感染症対策費で3,459万7,000円の増。

続きまして8ページをお開きいただき、4款、衛生費、1項2目予防費、新型コロナウイルスワクチン接種事業で340万3,000円の増ですが、これらの詳細につきましては、資料において説明をさせていただきます。

あわせて、お配りしております予算資料の4ページ、一般会計事業費調べをお開き願います。

予算資料の1ページから3ページにつきましては、予算書と重複いたしますので説明のほうは省略させていただきます。

予算資料4ページ、一般会計事業費調べです。

上段の括弧書きが今回の補正額、下段は補正後の額となっていますが、上段の補正額の欄で申し上げます。

新型コロナウイルス感染症対策事業の1段目、冷凍冷蔵倉庫保管料助成事業は610万円の増です。

こちらはコロナ禍における水産物流通の停滞に対し、各漁協の冷凍冷蔵倉庫保管に係る経費について、4月から9月分までを対象に一部支援の予算を昨年10月一般会計補正予算第5号において編成したところですが、その後も、コロナ禍が終息せず、流通停滞が続いた状況を踏まえまして、今回10月から2月分までを対象に追加支援を行いたいとするものです。

次の段、町内飲食店支援事業622万円の増は、コロナ禍において自主的な外出自粛を初め、5人以上、2時間超えの会食を控える注意喚起などにより、特にスナックやバーにおいてその影響が大きく、経営の低迷が続いている状況にありますことから、事業内容欄に記載の概要のとおり、町内のバー・スナック等を営む事業者の経営持続化のために支援を行いたいとするものです。

次の段、地域中小企業感染症対策支援事業2,227万7,000円の増は、コロナ禍において経営が逼迫する中、新北海道スタイルに基づき、安心して利用できる店内環境の整備のため、ウイルス感染対策用備品を購入する飲食業や宿泊業などの対象事業者に支援を行いたいとするものです。

5ページをお開きください。

5ページの1段目、新型コロナウイルスワクチン接種事業340万3,000円の増は、国の事業として実施予定の新型コロナウイルスワクチン接種について、その供給が可能となった際に速やかに町民接種を開始できるよう、まずは周知に係る郵送経費や、接種履歴等を管理するシステム改修などの準備にかかる事務経費を計上するものであります。

1番下段になります。

今回の一般会計の事業費補正額は3,800万円の増となります。

以上で議案第2号一般会計補正予算の内容説明を終わります。

○議長（西原 浩君） 議案第2号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

○14番（佐藤初雄君） はい。

○議長（西原 浩君） 14番、佐藤議員。

○14番（佐藤初雄君） はい。

本当にコロナが終息の目途がまだつかない中で、本当に各業種が大変御苦労されているなかで、今回はこういった補正予算を組むわけですが、各企業の中で恐らくどのぐらい、例えばバー・スナックとか経費いろいろ出ているんですけど、どのぐらいの対象戸数っていうんですか、それぞれあると思うんで、それがわかればお知らせいただければ、例えば冷凍冷蔵庫、これは野付と別海漁協ですけど、中身が均等に配分されるのか個数でいくのか、そこら辺と、それから町内飲食店支援事業、これの戸数ですね、それから中小企業なんかもどのぐらいの試算されて金額があがっていると思うんですけど、そこら辺、もし差し支えなければ概略で結構なんでお知らせいただければと思います。

○産業振興部次長（小湊昌博君） はい。

○議長（西原 浩君） 産業振興部次長。

○産業振興部次長（小湊昌博君） はい。

お答えします。

冷凍冷蔵庫保管料につきましては、漁協に対してですので個数で個別の漁師たちに行くようなものではないんですが、かかった経費につきましての全額でなくて一部につきまして、それを助成することとしております。

いや、すいません、失礼しました。

人数的なものは決めておりませんが、費用的なものにつきましては、今回野付漁協が450万円、それから別海漁協が160万としまして、合計610万円を予算額としております。

以上です。

○商工観光課長（田畑直樹君） はい。

○議長（西原 浩君） 商工観光課長。

○商工観光課長（田畑直樹君） お答えいたします。

町内飲食店等飛沫感染等対策補助金のほうでございますけれども、トータルで74件、内訳でございますが、飲食店58件、宿泊施設12件、イーティンスペースを有する食糧品店1件、カラオケ店3件の74件を計上してございます。

続きまして、飲食店、スナック等ですね、経営持続化支援金でございますけれども、中央、東、西合わせまして15件を対象と見込んでおります。

以上でございます。

○議長（西原 浩君） 佐藤議員3点、よろしいですか。

○14番（佐藤初雄君） はい。

○議長（西原 浩君） その他質疑ございますか。

○7番（木嶋悦寛君） はい。

○議長（西原 浩君） 7番木嶋議員。

○7番（木嶋悦寛君） はい、今のですね、町内の飲食店それから中小企業の感染症事業に関連して質問させていただきます。

まず、このバー・スナックに特化した経営持続化支援は、これがどういう経緯でこの対策事業が行われるのか、それをお知らせいただきたいのと、また、もう1点はですね、

バー・スナックということで、そこへ仕入れをしている、例えば飲料店、酒店だとかそういうところの補填というのは考えなかったのかっていうことをお知らせください。

以上2点です。

○商工観光課長（田畑直樹君） はい。

○議長（西原 浩君） 商工観光課長。

○商工観光課長（田畑直樹君） お答えいたします。

なぜ、バー・スナックに限った支援なのかという御質問でございますけれども、団体での会食が控えられたことによる影響はバー・スナック以外にもですね、及んでおりますけれども、食堂などの飲食店はプレミアム付き商品券の飲食宿泊専用券の効果ですとか、デリバリーですとかテイクアウトによる自助努力とですね共助努力で売り上げの回復傾向が見られておりました。

しかしながら、バー・スナックについては、酒類のテイクアウト等はできずにですね、プレミアム商品券もほかの飲食・宿泊業と比較して低い利用率となっております。

このことから、当方の検証としましては、バー・スナックについては自助努力や共助努力ではどうにもならない状況が続いていると判断した次第でございます。

このことから、より支援が必要な事業者であると判断しまして、また同時期に商工会等からですね、支援について要望がございました。

それらのことから、今回業種を絞った支援を行うということでございます。

今後についても新型コロナウイルス感染症の流行状況及び地域経済の状況を把握しながらですね、必要な支援を検討していく必要があると考えております。

2番目の、それら飲食店に卸している業者のことは考えていなかったのかということでございますけれども、そちらにつきましても聞き取り調査を行いまして、コロナ前とは同じではございませんけれども、巣ごもり需要がありまして、酒屋ですとか、食料品店についてはバー・スナックほど落ちてはいないということで回答いただきましたことから、今回は検討してはございません。

以上でございます。

○議長（西原 浩君） よろしいですか。

○7番（木嶋悦寛君） はい。

○議長（西原 浩君） そのほか質疑ございますか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 無いようですので質疑を終わります。

これから討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第2号は、原案のとおり可決されました。

○議長（西原 浩君） 日程第5 議案第3号別海町特定環境保全公共下水道別海終末処理場他の建設工事委託に関する協定の一部を変更する協定の締結についてを議題といたし

ます。

内容について説明を求めます。

○上下水道課長（外石昭博君） はい、議長。

○議長（西原 浩君） 上下水道課長。

○上下水道課長（外石昭博君） はい。

議案第3号の内容説明をいたします。

議案書の2ページをお開きください。

本案は令和元年6月21日議案第50号により議決を経て締結し、令和元年12月13日議案105号で議決を得まして、変更協定を締結しております、別海町特定環境保全公共下水道別海終末処理場他の建設工事委託に関する協定について、協定の金額を変更する必要性が生じたことから、変更協定を締結するため、地方自治法第96条第1項第5号の規定により議会の議決を求めるものであります。

最初に議案本文を朗読いたします。

1、協定の金額、変更前2億2,690万円、内消費税及び地方消費税額2,062万7,272円、変更後、2億1,218万円、内消費税及び地方消費税額1,928万9,090円。

2、協定の相手方。

東京都文京区湯島二丁目31番27号。

日本下水道事業団 理事長 森岡泰裕

3、変更理由、日本下水道事業団が行った工事契約における工事費確定による減額。

こちらは現在2月8日付けで仮協定を締結しているところでございます。

内容につきましては議案資料で御説明いたします。

議案資料の1ページをお開きください。

工事概要です。

1号の事業名から4号の工事種目までは変更がなく、記載のとおりでございます。

今回の変更となる内容につきましては、走古丹終末処理場の遠方監視盤及び別海終末処理場の場外監視装置の遠方監視制御にかかる運転操作や運転状態表示などの精査に伴う使用変更により工事費が確定したことによるものです。

5号の工事費で、上段の表が変更前、下段が変更後となります。

工事費の欄で申し上げます。

令和元年度の変更はなく令和2年度の変更前、9,120万円から1,472万円を減額し、変更後7,648万円とし、変更前の合計2億2,690万円からこちらも同額の1,472万円の減額となり、変更後において2億1,218万円とするものです。

以上で議案第3号の内容説明を終わります。

○議長（西原 浩君） 議案第3号の内容説明が終わりましたので本件の質疑を行います。
質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

◎閉会宣言

これで、本日の日程は、全部終了しました。

会議を閉じます。

令和3年第2回別海町議会臨時会を閉会します。

閉会 午後1時58分

◎町長挨拶

○議長（西原 浩君） 町長挨拶。

○町長（曾根興三君） 第2回別海町臨時会の閉会に当たりましてご挨拶申し上げます。

本議会に提案させていただきました案件につきまして、速やかな御審議をいただき御決定を賜りまして大変ありがとうございます。

令和2年度も、もう残すところ50日を切ったところでございます。

間もなく年度末になりますけれども、コロナ禍において展開している各種いろいろな事業がありますけど、これから本格的になりますコロナワクチン接種事業、これについては年度をまたぐも切れ目のない取り組みが必要となるということから、気を緩めることなく、しっかりと対応していかなければならないと考えております。

また、昨年12月から取り組んでまいりました令和3年度の当初予算編成でございませけれども、ようやく作業が終わりまして、大変財政的に厳しい状況ではございますけれども、予算案がまとまったところでございます。

来週、週明けの2月22日に新年度予算の記者発表を予定しておりますけれども、22日の午前中には、記者発表に先駆けまして、議会の皆さまがたに、新年度の予算の概要を説明させていただきたいと考えております。

また、3月4日招集の3月定例会では、当初予算を含めて、これからコロナ対策を含めたいろんな案件について、町の体制、考え方を詳しく説明するとともに、議員各位におかれまして御理解を賜りますようお願いを申し上げますとともに、一緒になって考え、そして別海町ために何が必要かというようなことについても、議論していきたいと、そんなふうに願っております。

以上を申し上げまして、閉会に当たってのご挨拶とさせていただきます。

本日はまことにありがとうございました。

○議長（西原 浩君） 以上で終わります。

皆様大変御苦労さまでした。

上記は、地方自治法第 1 2 3 条の規定により会議の次第を記載したものである。

令和 年 月 日

署 名 者

別海町議会議長

議 員

議 員

議 員